



# 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた新宿区の取組みについて



東京2020大会の開催に向け、新宿区では様々な取組みを展開していきます。  
開催に向けた機運を高め、この大会が区民の記憶に残るよう取り組みます。

開催まで2年間をきり、大会マスコットも決定しました。大学との連携によりマスコット等が庁舎等を飾ります。

## 新宿シティドレッシングによる気運醸成

### ●本庁舎等の外壁の装飾

本庁舎等の区施設に大会エンブレム等を用いた装飾を行い、新宿区全域において東京2020オリンピック・パラリンピック開催の機運を高めます。

### 区施設を彩る大会ビジュアル

区施設の装飾には、東京2020大会の象徴とも言える「大会エンブレム」を始め、平成30年7月に正式発表となった大会マスコットの「ミライトワ」「ソメイティ」を使用します。



### 新宿区役所第一分庁舎



【イメージ】

### 新宿区役所本庁舎



【イメージ】

## 庁舎内における装飾等

新宿区役所本庁舎及び第一分庁舎のエレベーター扉を使って、大会機運の醸成を図ります。

テーマは「スポーツ」。新宿区内の競技会場である新国立競技場で実施される「サッカー」「陸上（競歩を除く）」「パラ陸上」を始めとして、多種多様なオリンピック・パラリンピック競技を題材に、来庁者の大会への期待感を高めるような装飾を行います。



【イメージ】

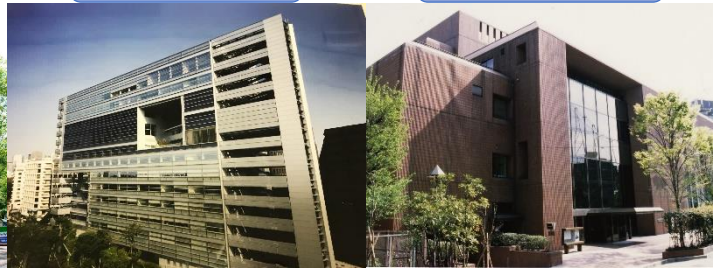
▲本庁舎のエレベーター扉の装飾イメージです。

### 新宿コズミックスポーツセンター

### 新宿スポーツセンター

### 四谷特別出張所

### 新宿文化センター



◀新宿区役所のほか、新宿区のスポーツ拠点である新宿コズミックスポーツセンターなど4施設にも、大規模な壁面装飾を行います。また、その他区施設162所においても、施設出入口等に大会エンブレム等を掲出します。



▲各フロアの窓口への大会エンブレム入り卓上ミニフラッグの設置など、庁舎内において、大会に向けた機運醸成のための一体的な演出を行います。